

# 篠川事務所の”ホット”通信

2016年7月号

税理士・中小企業診断士 篠川徹太郎事務所

〒226-0003

神奈川県横浜市緑区鴨居3-1-9-201

電話：045-530-3727 FAX：045-530-3728

<http://shinokawa-office.com>

[mail@shinokawa-office.com](mailto:mail@shinokawa-office.com)



ホットな話題をほっとするような分かりやすさでお伝えする“ホット”通信・・・Vol.23をお届けします。

世界中で起きているテロに強い憤りを覚えます。ブリュッセル、イスタンブールやダッカで、彼らはただ単に人が集まる場所での破壊を目的としているだけで、そこからは何も生まれないのです。

## 【平成二十七年年度の税制改正について】

平成二十七年年度は「法人税の税率の引下げに関する改正」「受取配当等の益金不算入制度の見直し」「欠損金の繰越控除制度等の見直し」「国際課税に関する改正」などの税制改正がありました。今回はその中から「法人税の税率の引下げに関する改正」と「欠損金の繰越控除制度等の見直し」を取り上げました。「法人税の税率の引下げに関する改正」では、法人税の税率が25.5%から23.9%に引き下げられました。対象は普通法人、一般社団法人等、人格のない社団等になります。また中小企業者等の法人税率の特例については、適用期限が2年延長され平成二十九年三月三十一日までになりました。この特例は、所得金額のうち年800万円以下の金額に対して法人税の税率を15%とするものです。次に「欠損金の繰越控除制度等の見直し」です。平成二十九年四月一日以後に開始する事業年度において生ずる欠損金額の繰越期間が9年から10年に延長されました。これに伴い帳簿書類の保存や更正の期間制限・請求期間についても10年に延長されました。なお、中小法人等以外の法人については、各事業年度の欠損金および災害による損失金の控除限度額が次のように縮小されました。平成二十九年三月三十一日までに開始する事業年度については控除前所得の100分の65相当額、平成二十九年四月一日以後は100分の50相当額となります。



## 【若い世代に売るヒントは「ミニマリズム」に潜んでいるかも？】

若者を中心にミニマリストが増えています。ミニマリズムとは必要最小限主義の意味で極力、物を持たない暮らしのことです。洋服や趣味などのコレクションにとどまらず、家財道具も最小限まで処分して部屋には机と椅子のみ、浴室にはせっけん一個というミニマリストも多いとか。不要な物の処分が社会貢献につながるような、持たざる暮らしを後押しするビジネスも登場しています。清貧を誇示するわけでもなく、物より体験重視で人生を楽しむミニマリストに注目です。



## 【今月の教えてキーワード：越境EC】

インターネット通販における国境を越えた取引のこと。自国内向けの国内ECサイトと異なり、越境ECでは外国語のサイトで海外の消費者向けに商品を販売する。消費者はインターネット通販で手軽に海外の商品を購入でき、企業側は海外に実店舗を出すコストやリスクを抑えて海外進出を図れる。中国を中心に市場が拡大しており、決済や関税の処理、配送、問い合わせ対応など越境ECのサポートを手掛ける事業者も登場している。

## 【100冊の名言集を読むよりタメになること】

何かをしようとするとき、またはしているとき、私たちの意識は外を向きがちです。「外」とは「他人」や「世間」のこと。人の言葉や考えに学ぼうと、他人ばかりを気にしていませんか。世間にスポットライトを当て、世間に自分を合わせようとしていませんか。人の評価を気にしたり、誰かのせいに見たり、世の中が良くないとかやり方が悪いとか、外ばかりに目や心が向いていないでしょうか。

ここ数年は名言集がよく売れているようです。先人の英知にあふれた言葉にはありがたい教えがあり、名言に触れることで成長する自分があるのも確かです。けれど「あなたにとっての成功とは何ですか？」と聞かれたら、果た



して自分の言葉で答えられるでしょうか。外にばかり向かって追い求めようとする心を自分の内側に向け返し、本来の自分を照らすことを「回光返照」（かいこうへんしょう／えこうへんしょう）といいます。外に向けていたライトを内なる自分に向け、心の中を照らし出し、自分自身を省みるのです。

外に向かって求める心が悪いわけではありません。回光返照とは「外にばかり心に向けて他人の考えをなぞっていると、本来の自分を見失ってしまいますよ」という禅の教えです。時には内なる自分に光を当てて純粋な自分と向き合い、その自分が曇ったり汚れたりしていないか確かめてみてください。己の心を明るく照らせば真実の自分が現れます。その自分でもう一度考え、取り組んでみましょう。

流行や人まねではなく、自分が大事にしたいこと、自分がやりたいこと、自分が求めること、自分だからできること。それが「真実」です。

チルチルとミチルが探し求めていた幸せの青い鳥は、結局のところ二人に最も身近なところ、家の鳥かごの中にいました。今、抱えている商売の問題や悩みも、最終的には自分で決断するとなれば、やはり答えは自分の中にあるのかもしれませんが。

遊ぶは  
文化よりも  
古い

今を生きる！

## 先人の言葉

オランダの歴史家であるヨハン・ホイジンガの言葉。今日に受け継がれる文化の多くは「遊び」から始まった。「楽しい！」から始まる「遊び心」を大切にしよう。

## 【流】

ミステリーというよりは戦後台湾を舞台にした青春小説でしょうか。様々な矛盾や黒い情念に向き合いながら、とにかく生きてゆこうとする若い主人公の姿は熱いです。



東山彰良

ちなみに著者は最近、台湾の蔡英文総統と面談されたそうです。